

## 阿蘇くじゅう国立公園

### 砂千里 - 周辺地域

海拔 1506m の中岳は高岳（1592m）に次ぐ阿蘇山で 2 番目に高い山です。中岳はその頂上に 7 つの火口を有する活火山です。中岳は砂千里ヶ浜と呼ばれる破碎された火山岩から出来た細かな黒砂で覆われた火口原傍の西側面に位置します。この一帯は植物がほとんど生育しない高濃度の火山ガスに覆われる不毛地帯です。

中岳の 7 つの火口のうち、第 1 火口は観光客が火口に近づき青い酸性の火口湖を見物することができる世界的にも珍しい火口です。青色は水中に溶けだした火山性鉱物によるものです。水温は常におよそ 60℃ を保っていますが、火山活動の時期には上昇します。第 1 火口は常に火山性ガスを噴出しており、監視下に置かれています。ガスの成分はほとんどが水蒸気ですが、有害物質である二酸化硫黄の濃度が刻々変化するため、特に火山活動中は警告がなくても危険な濃度に達することがあります。このため、立入規制による安全管理を行っています。喘息の方、心臓血管や心臓に持病をお持ちの方々は速やかに火口周辺のこのエリアから離れてください。火口付近に近づく見物客は制限区域には足を踏み入れず、火山ガスの噴出に関する放送に注意して緊急事態発生時には火口監視員の指示に全面的に従ってください。

その他の火口は休止中で火山岩（軽石、スコリア（ガス性の玄武岩のマグマが固結してできた軽石のような岩）と溶けて固まった凝灰岩（火砕流の熱と圧力によって出来た岩））で出来ています。砂千里と同様この地帯は火山灰と瓦礫で覆われています。